

「気合と根性」の宅建学習からの脱却

脳のメカニズムを紐解き、学習を「自動化」するPASQの伴走プログラム



なぜ、「今年こそ」という決意は続かないのか？

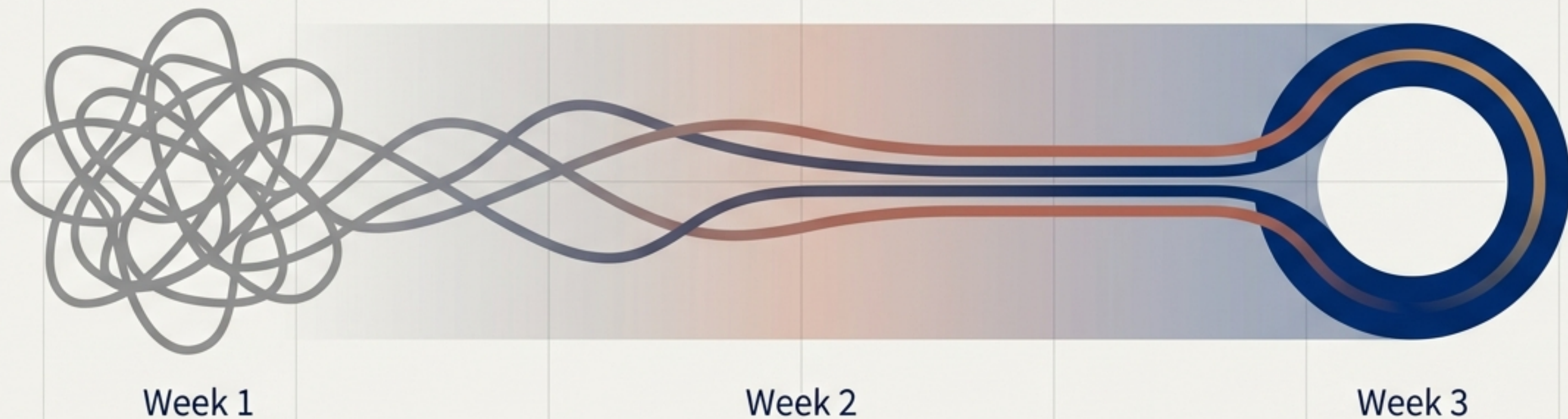
脳の現状維持機能（ホメオスタシス）

「意志の力」だけで頑張ろうとすると、脳のホメオスタシスが強力に働き、すぐに元の心地よい生活に引き戻されてしまいます。挫折の根本原因はあなたの意志の弱さではなく、この脳のメカニズムにあります。



3週間で、学習は「自動的に回り始める」 PASQ（パスキュー）の学習習慣化コーチング

PASQは「学習が続かない」根本原因を解消し、あなた自身の手で合格を掴み取れるよう伴走するプログラムです。目安は3週間。
意志の力に頼るのをやめ、学習を「自動化」する仕組みを設計します。



最短ルートで合格へ導く「3つのアプローチ」



① NLP (神経言語プログラミング)

無意識の「思考の内的ブレーキ」を外す

② 宅建行動工学

合格者の行動パターンをインストールする

③ レバレッジ宅建合格術

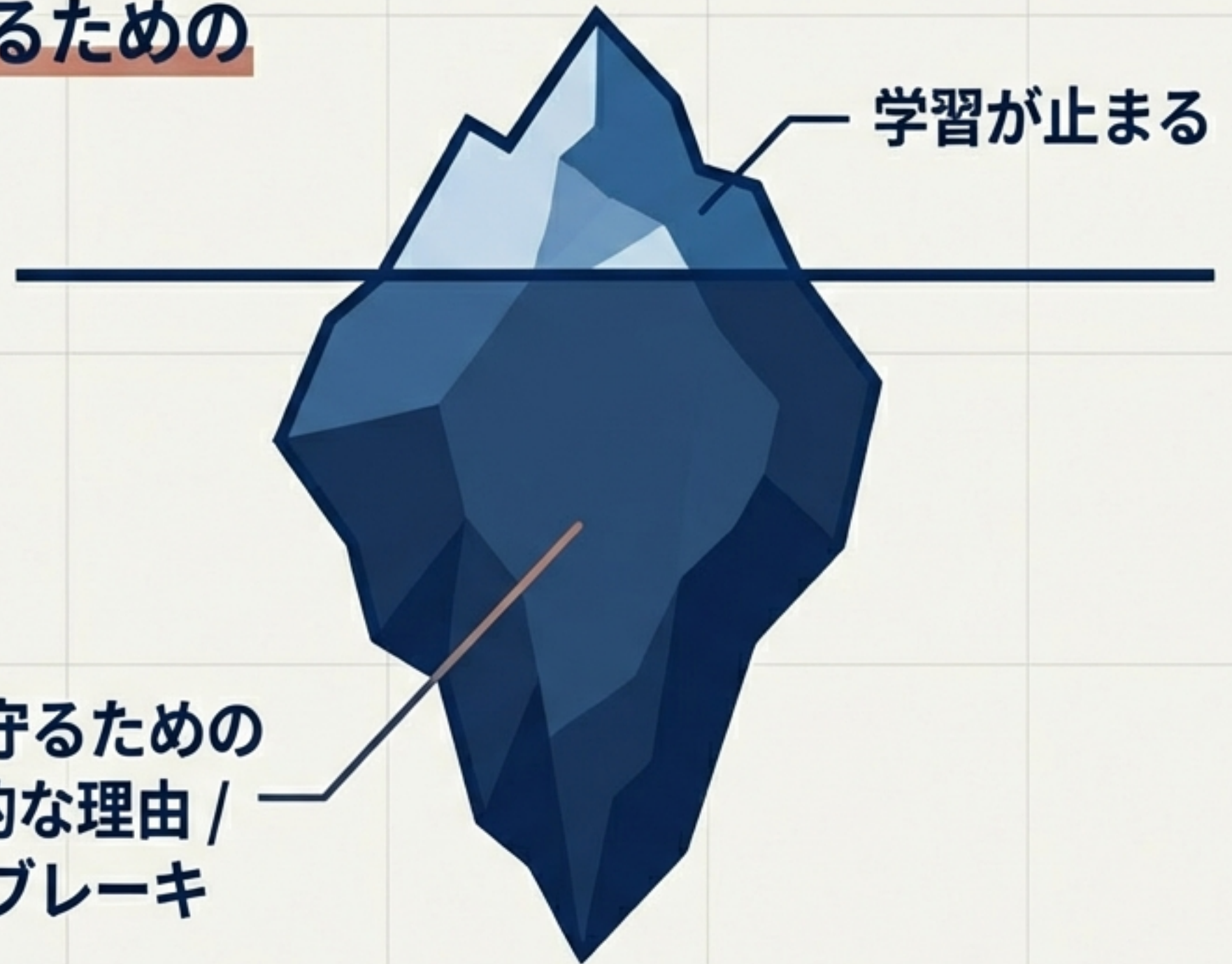
頻出論点への集中と実践訓練で
得点力を引き上げる

Step 1: 行動を止める「内的ブレーキ」の正体を知る

行動できないことには、“自分を守るための肯定的な理由”が隠されている。

学習の仕組み化の前に、「なぜ止まるのか」を整理します。
PASQはそれを否定せず、代わりに前へ進める新しい選択肢を作っていきます。

自分を守るための
肯定的な理由 /
内的ブレーキ



「魔法」ではなく、あなたの「戦略」を組み直す

「講座を受けるだけで合格できる魔法」ではありません。
あなたの「必ず突破する」という強い意志が必要です。

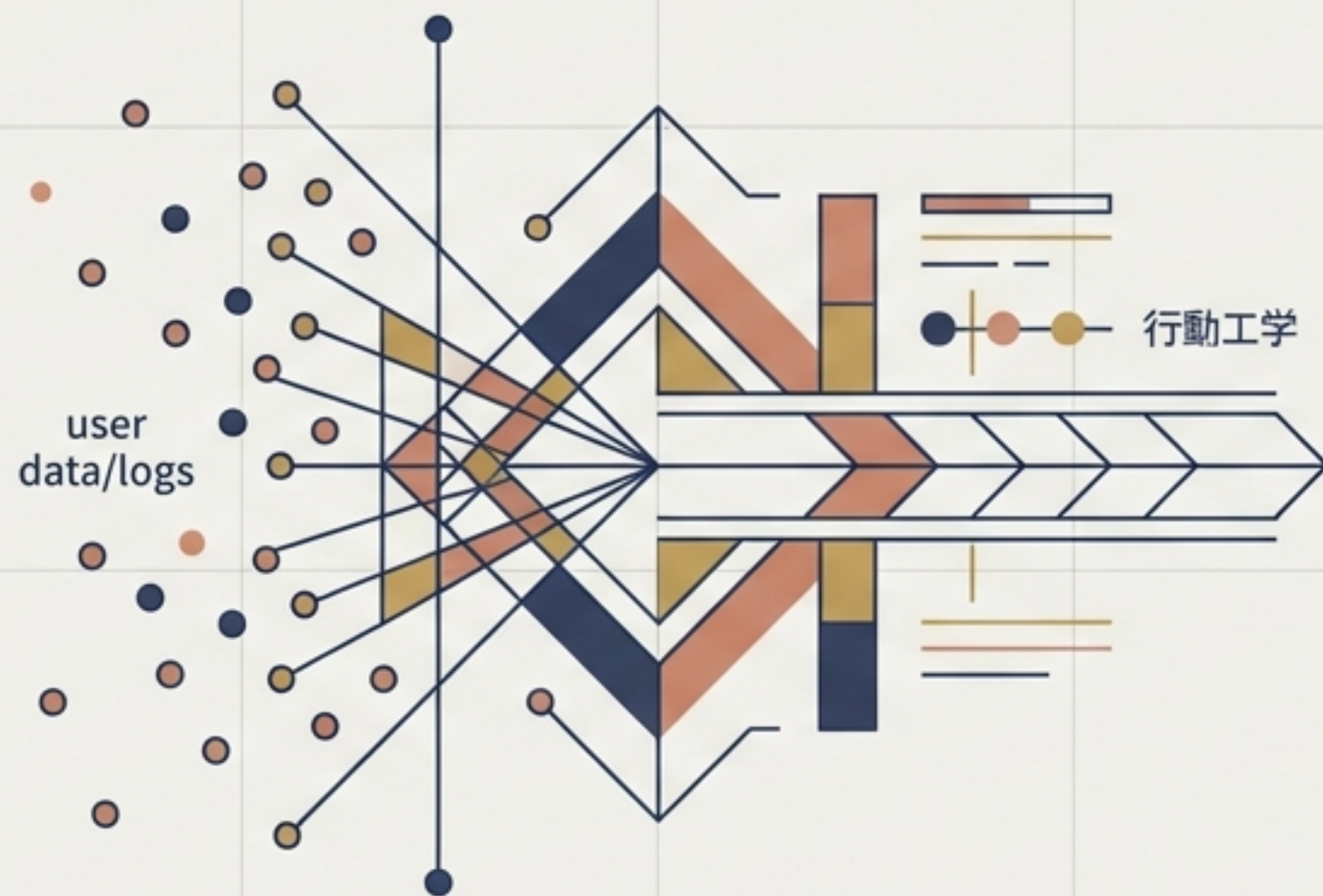
1. NLPの技法で意識と感情を整える
2. 本来持っている力を引き出す
3. あなたの「思考・感情・行動」の流れに合わせ、学習ストラテジーを再構築する



Step 2: 合格者の行動ログに「宅建行動工学」

**独自のデータ分析に基づく、
自然と回り続ける仕組みのデザイン。**

内的ブレーキを外した後は行動設計です。
合格者の行動ログを分析した独自の
「宅建行動工学」により、無理なく学習が
進む行動パターンに沿って伴走します。



依存から脱却し、「自走できる型」をインストールする

誰かに依存するのではなく、あなた自身力で合格を掴む。

PASQの目標は「再現性のある行動」を作り上げることです。コーチングを通じて、最終的には自分自身で学習をコントロールできる「自走できる型」を身につけます。



Step 3: 丸暗記を捨てる「レバレッジ宅建合格術」

頻出論点への集中学習で、最小の労力で最大の結果を出す。



丸暗記



レバレッジ宅建合格術

最適なインプットと、 挫折させない学習環境



動画学習 × リアルタイム講義

- 事前に解説動画を視聴
- Zoomでのリアルタイム講義で疑問点を講師に直接質疑応答



学習報告とモチベーション維持

- 毎日の学習記録をコーチに報告
- グループ環境で高いモチベーションを維持

本試験を100%想定した「実践会」(9月～開始)

過去問を使用し、月に3～4回、Zoomにて本試験さながらのシミュレーションを実施。



【トレーニングの焦点】



1. 取れる問題の選別



2. 時間配分

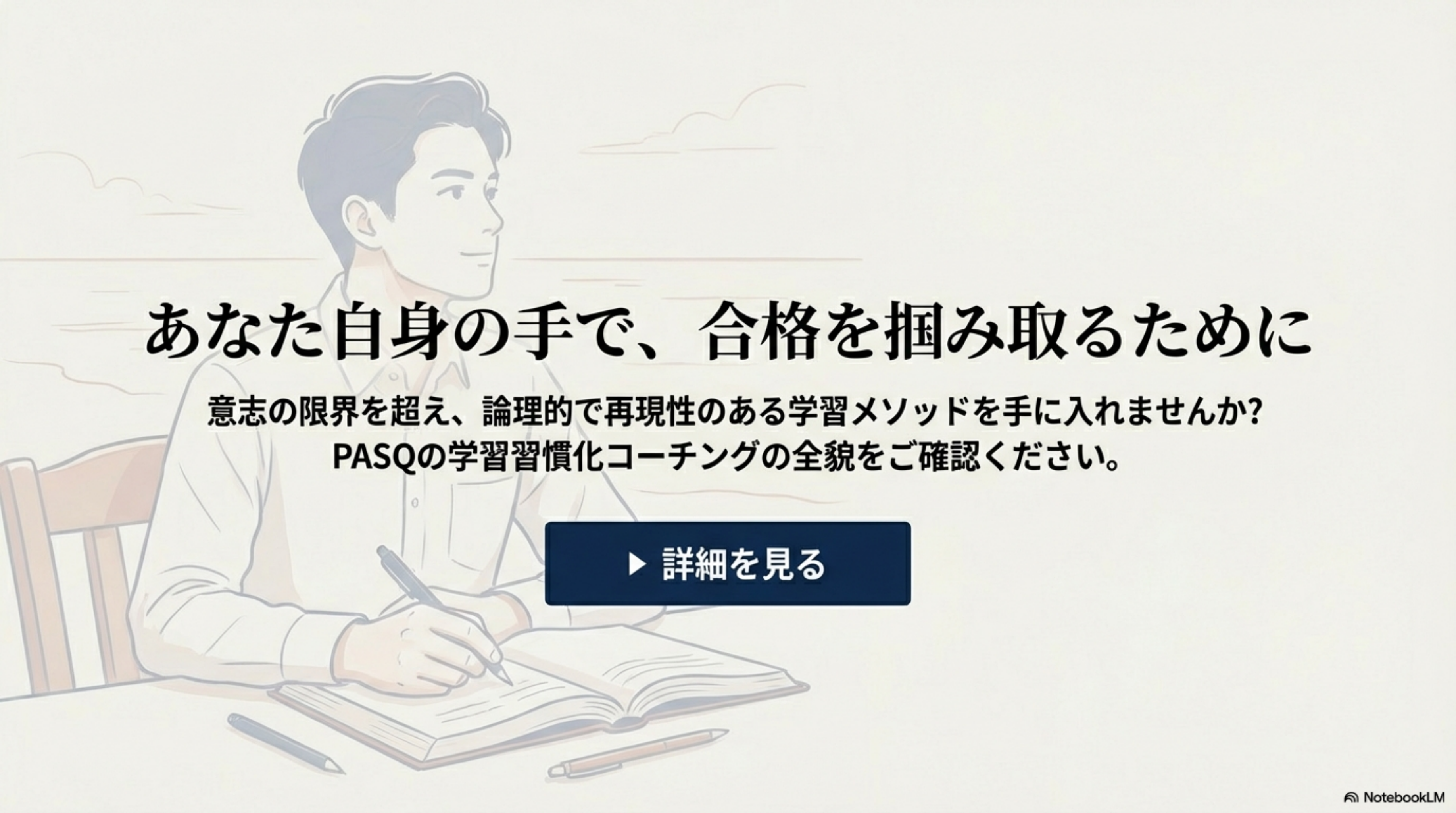


3. 思考型問題への対処法

※見つかった弱点は次の回までに自主学習で補強

PASQが描く、あなたの合格ロードマップ



An illustration of a man with dark hair, wearing a light-colored button-down shirt, sitting at a desk. He is looking to the right with a slight smile. He is holding a pen over an open notebook. There are two other pens on the desk in front of him. The background is a simple, light-colored sky with some faint clouds.

あなた自身の手で、合格を掴み取るために

意志の限界を超え、論理的で再現性のある学習メソッドを手に入れませんか？
PASQの学習習慣化コーチングの全貌をご確認ください。

▶ 詳細を見る